

【施策評価調査】

施策名	2-4-4	育児情報の提供		92	高根沢町地域経営計画2006 該当ページ	92	施策目的 子育てに関する情報を発信することで、子育て中の親が不安に思っていることや子育てでのストレスが解消され、安心して楽しくおくれるようにする。
		担当	児童福祉担当				
担当部課	教育部こどもみらい課	リーダー	戸井田 和明	施策内容 地域の人材を活かした子育て環境をつくるため、子育て支援総合コーディネーターを活用し、子育て相談体制の充実や子育て情報の収集を行います。子育て支援拠点施設「きのこのもり」において、地域の方々から地域へ子育て情報が提供できるよう支援していきます。「高根沢町地域経営計画2006」からの抜粋			
環境変化							

指標

施策の評価指標	基準値	年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
指標 : HP上の子育てQ&A情報数(回)	平成16年度	計画	181回	182回	183回	184回	185回
		実績	147回	140回	179回		
指標 :		計画					
		実績					
指標 :		計画					
		実績					
指標に関する特記事項							

施策に係る事業費(傘下事務事業費計)の推移	年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
	当初	0	20,000	20,000		
	決算	89,999	10,395	19,283		

事務事業事後評価 20年度の検証

施策傘下事務事業	事業費	活動量(アウトプット)	施策への貢献度	施策達成にどう貢献しましたか?(アウトカム)
子ネット子育て情報配信事業	当初 0	年間情報提供回数	A	H20年度は、家庭教育支援チームを編成し、こどもみらい課、生涯学習課、児童館きのこのもりの連携を強化しました。具体的には、情報配信していることを知っていただくために、PR紙(名刺大ほか)を作成、配布を行いました。提供する情報を充実させるために、これまで生涯学習課が所管していたイベント情報を合わせて配信するようにしました。
	決算 0	15回 / 24回		
「子育て応援隊」作成事業	当初 20,000	冊子配布箇所数	A	平成20年度は1,000部作成し、乳児をもつ保護者や転入してきた保護者など配布することで、子育ての楽しさや、悩み不安の解消に役立ったと思います。
	決算 19,283	9箇所 / 10箇所		
	当初			
	決算	/		今後の方向性(自己評価) 今後の方向性(総合評価)

施策事後評価 20年度の検証

	施策達成状況に関する評価	課題と今後の方向性
自己評価	H20年度は、家庭教育支援チームを編成し、こどもみらい課、生涯学習課、児童館きのこのもりの連携を強化しました。メール配信については、周知に力を入れたことにより登録者が64名から180名に増えました。また、提供する情報の幅も広まり多いの子育て中の保護者に有効な情報を提供できたと考えます。電子媒体だけでなく紙媒体でも情報を発信し、より多くの情報を得る機会を提供できたと考えます。	メール配信については、登録者を増やすことにも力を入れる反面、情報の量、質を上げていくことを考えてより多くの関係機関と連携していく。
総合評価	<p>■ 総合評価 ■</p> <p>積極的に施策展開していると評価する。ただし、後期計画策定に向け、子育て支援として、民間などの情報も取り込んだ発信をしていくのか、あくまで町としてのオリジナリティーを出していくのか、関係課等と連携を図った施策展開を検討するとともに、施策指標についても見直しをすること。</p>	